

5月28日(日)



長崎県産 剣先イカ

イカづくし

1パック

980円 (税込)

西田鮮魚店

72-5246

御用聞き便専用番号 090-7125-5489 (旧庄原市内はご自宅に配達)

御用聞き便ポイントカード 火・水曜日ポイント2倍

最近、コメント書くことが少なくなりみんなの成長を喜ぶ祐宗です。

こないだも西浦さん、長崎さんの同級生コンビの感動するようなコメント…涙をグッとこらえ、二人の成長を喜び、「良かったで！」と一言言ったつもりだったが、心の中で言っただけの自分でした(笑)。申し訳ない。

さあ今日はイカづくしを販売致します！

今が旬！長崎県産のあま〜い、やわらか〜い、剣先イカを使用し、色々と味わえるように『ネギ油塩』『梅じそ』『明太子のせ』『イカしそ巻き』を盛り合わせた、最高なイカづくしになっています。

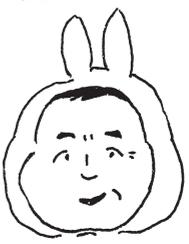
広告写真撮影が終わると試食するのですが、特に自分はネギ油塩が美味しく、ネギの香りとイカの甘さが最高。最強にマッチし、ついつい言ってしまうこの一言…『イカしてるぜ〜』と…また周りが静まり返る…(笑)。よし！頑張ろう!!

今日はイカづくし980円で販売致します。色々な味を楽しんでみて下さい。ご来店お待ちしております！ごえりやく旨いよ〜！

西田鮮魚店 店長 祐宗 優司

# 『ラジオを聴きながら ひたすらに草を抜く』

鮮コーポレーション(株) 代表取締役会長 西田 昌史



「趣味は何？」と聞かれると「草むしり」と言いたくなるほど、最近庭に出て、草を取っています。今の時期、草は、次から次へといくらでも顔を出し、成長ホルモンでも撒いたかというほどぐんぐんと伸び、横に広がってくれます。終わりはありません。誰しも経験することでしょう。

昔は、そんな庭を見るたび、げんなりしていました。今は違います。うれしい、とまではいきませんが、「おお、仕事、仕事」と勇んで鎌をもち、そして、根こそぎ抜きます。

スポーツと抜けるときの気持ちよさは、薬師丸ひろ子が『セーラー服と機関銃』で機関銃を撃ち、「快感!!」とつぶやいた、あのシーンに繋がります。逆に、途中で必ずちぎれてしまうすぎなやたんぼぼは、心が折れます。

そうやって、きれいになった庭を見るのが心地いいのです。それも、翌日見るほうが喜びは大きい。達成感なんですよ。そうか。

隣で悦子がバラを育てています。朝起きから帰り、いそいそと動き回って、黒点病に悩まされながらも、色とりどりのバラを咲かせています。みごとです。みんな、ほめてくれます。

しかし、実のところ、私の目は、その美しいバラよりも、隣の、色のない荒れぎみの隣地に行くのです。前日、しこしこ草を抜き地肌が露わになった地面をしばらく眺めます。何にも考えず、無心で。なんなんでしょう。とにかく、「やったなあ」と……。誰も、ほめてはくれませんが。

だからといって、実は、草むしりがやりたいわけではありません。草むしりの時は必ずラジオを聴いています。ラジオを聴きながら草を抜く。これがいいのです。これが。何もせずにラジオだけを聴くことはしません。車を運転しながら聴くとか、風呂に入るとき聴くとか。ラジオは、く・く・くしながら、聴くものなのです。私にとっては。

時代は遡りますが、昔々の高校時代。勉強しながら、オールナイトニッポンを聴いていました。(糸井五郎、カメ、あんこう、てっちゃん……、今でも名前がでています)。深夜放送を聴きながら参考書を広げていたと言う方が正しいかとは思いますが、とにかく、ラジオはく・く・くしながら聴くものでした。思い出したついでに言うと、あのころの庄原は電波が悪かった。ラジオを縦にしたり、横にしたり。置く位置を変えてみたり。苦労しました。

ラジオの問題は、電波の問題だけではありません。聴きたい時に、その番組があるとは限りません。いきおい、カセットテープやCDのお世話になっていました。

ところが、今は、スマホで聴けると言います。車でもブルートゥースとかで雑音はいつさいなし。さらに『聴きのがしサービス』という便利なものがあるという。

『ラジ★ラジ』とか『ラジコ』とかというらしい。このアプリをダウンロードすれば、放送から一週間以内なら、聴きたい番組をいつでも何回でも聴けるのだとか。アプリをダウンロード？「どうするの？」。子どもに訊きました。できました。

それからです。私のく・く・くしながら、が充実したのは。私、もつぱらNHK専門の『ラジ★ラジ』。

『ヘアサロンヨシタカ』の大神さんも言っていました。年を取ったせいかなNHKが合うのだと。いつからか、ヘアサロンヨシタカのラジオからはNHKが流れるようになりまし

た。

で、もつか私が必ず聴くことにしている番組があります。もちろん、『聴きのがしサービス』で。

『ラジオ深夜便』(毎日夜11時～翌朝5時) これは深夜の番組だから、『聴きのがし』で聴くしかありません。夜中は寝なければ。昔のようにはいきません。

インタビュ番組の好きな私は、1時からの『深夜便アーカイブス』と4時からの『明日への言葉』の中から、出演者やテーマを選んで聴いています。

5月19日(金)の『明日への言葉』は俳優の藤竜也の『芸能生活60年を越えて』でした。

奥さんの芦川いづみのこと、あの大島渚の芸術かエロかで裁判にまでなった『愛のコリダ』に出演した時のこと、最新作の『それいけ！ゲートボールくら組』の裏話なんかも話されていました。

『高橋源一郎の飛ぶ教室』(金曜日 午後9時～9時45分) 作家の高橋源一郎が、毎回一冊の本を紹介するコーナー。時には漫画本も。それが終わると、ゲストを招いてインタビューするコーナー。勉強になります。

番組の冒頭、高橋源一郎が、時間にしたら一分あるかないか、とつとつと話すのですが、さすが作家です。いちいち身に沁みます。

『ふんわり 人工知能研究者 黒川伊保子』(金曜日 午前8時30分～11時50分)

今年の四月、『ふんわり』という番組が始まりました。月曜日から金曜日まで毎日。

そのパーソナリティは月曜日・山口もえ、火曜日・木村祐一、水曜日・伍代夏子、木曜日・六角精児、そして金曜日が黒川伊保子。

それぞれ個性が違っておもしろいのですが、私のはまったのは金曜日の黒川伊保子。人工知能研究者というだけあって、脳科学という観点から、人生相談にのったりします。と聞けば難しそうですが、これが、まったくそうではない。陽気で涙もろい50代のおばさんという感じ。ただ、さすがに知的で品の良さは感じますが。

彼女が書いたベストセラーがああ『妻のトリセツ』。男、とくに50才を過ぎた人は読んでほしい、いや読むべきです。家庭が平和になります。人生が豊かになります。

男は問題解決型頭脳、女は共感型頭脳と彼女は分析します。

「なに、それ？」。

番組を聴くうち、深く納得しました。女性はぜひ聴いてみてください。胸がすっきりするでしょう。男は？男は激しく反省することになるでしょう。



庭に出て、草を抜きながらラジオを聴く。今、はまっています。